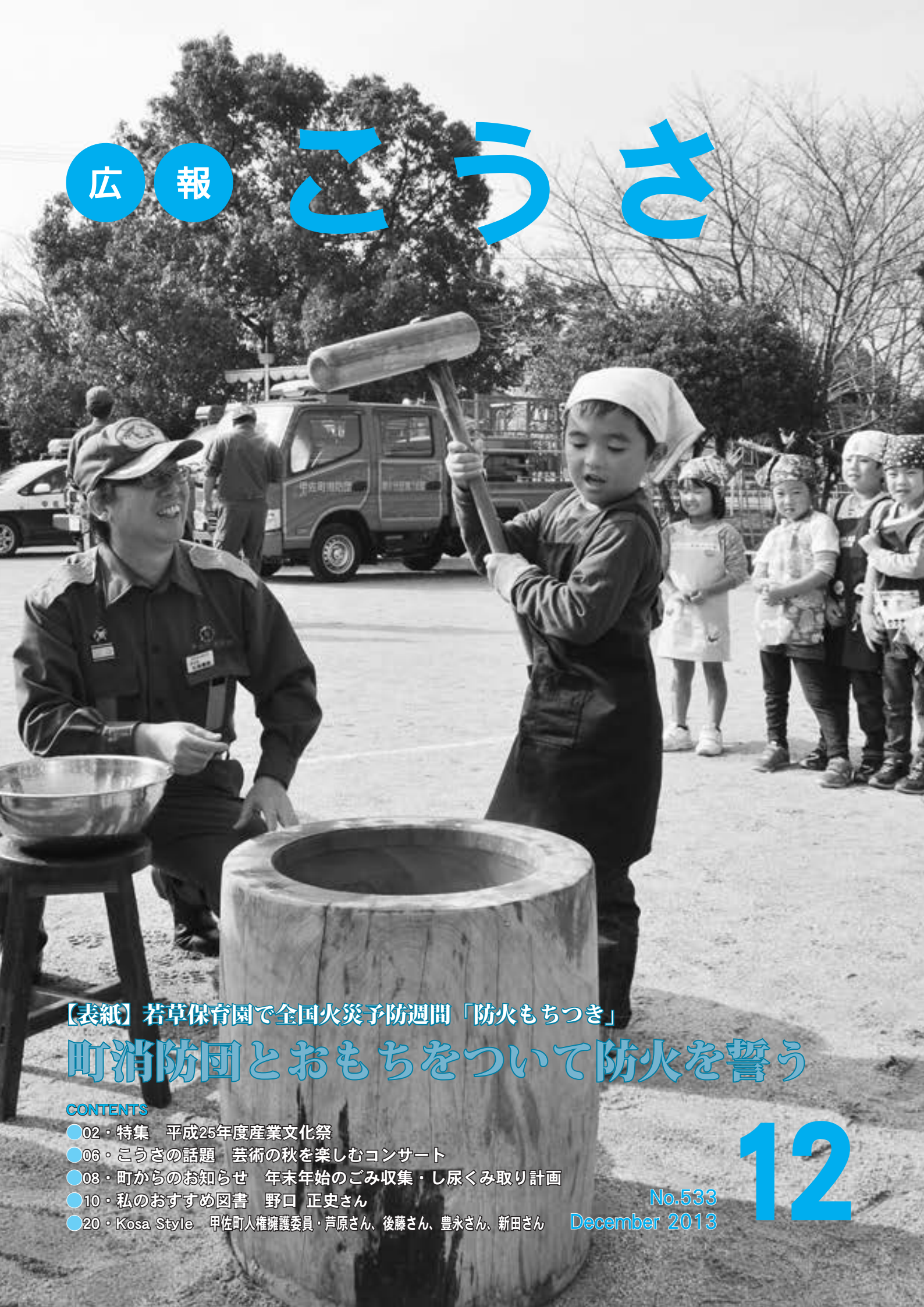


広 報

こうさ



【表紙】 若草保育園で全国火災予防週間「防火もちつき」

町消防団とおもちをついて防火を誓う

CONTENTS

- 02・特集 平成25年度産業文化祭
- 06・こうさの話題 芸術の秋を楽しむコンサート
- 08・町からのお知らせ 年末年始のごみ収集・し尿くみ取り計画
- 10・私のおすすめ図書 野口 正史さん
- 20・Kosa Style 甲佐町人権擁護委員・芦原さん、後藤さん、豊永さん、新田さん

No.533

December 2013

12

郷土の豊かな実りと文化の薫る秋の祭典

平成25年度甲佐町産業文化祭

実りを喜び文化を楽しむ
彩り豊かな秋のイベント

11月10日（日）平成25年度甲佐町産業文化祭が、町役場、町生涯学習センターなどで開催されました。

町、上益城農業協同組合、甲佐町商工会、甲佐町文化協会の共催。町役場北側広場では特設ステージが設けられ、農業祭・商工祭の各種イベントを開催。ミカンのつかみ取り、農産物重量当て大会、甲佐町商工会によるバザーやオークション、本町に関するクイズ大会、バナナのたたき売り、ニラ飛ばし大会、産業文化祭恒例のもち投げや農産物即売会、大抽選会などが行われて盛況。町生涯学習センター・ホールでは、竜野保育園児によるマーチングも行われ、会場からは温かい声援が送られました。

会場には、商工品の展示即売な



●産業文化祭の各会場では、農産物・加工品の展示やステージ発表、文化作品の展示などがありました。町役場北側広場の特設ステージでは各種イベントが開催され、農産物重量当て大会、本町に関するクイズ大会、ミカンのつかみ取り、バナナのたたき売り、ニラ飛ばし大会などが行われ、多くの人でにぎわいました。



▶農業祭部門の表彰式（写真左と受賞者（右）



農業祭部門の表彰式を開催

町生涯学習センター・ホールでは、農業祭部門の表彰式が開催されました。

町内で生産された農産物や加工品142点の中から、県上益城地域振興局および上益城農業協同組合が品質や見た目などの項目で審査。入賞した果樹や野菜の生産者などが表彰されました。

●農業祭部門最優秀賞受賞者

- ▶果樹の部 田上康則さん（中横田区）
- ▶野菜の部 田上キミ子さん（中横田区）
- ▶ニラ（野菜）の部 平井豪さん（上揚区）
- ▶花きの部 森田晋太郎さん（船津区）
- ▶農産物加工品の部 芳村美智子さん（西寒野区）

どの模擬店も出だし、町内の生産者などが栽培した農産物や調理した加工品などの展示や、搾りたて牛乳の無料サービス、おにぎりの引き替え会、ニラ入りモツ鍋の配布、青空カフェ、血圧や血管年齢測定会なども行われてにぎわいました。

町生涯学習センターで開催された文化祭には、甲佐町文化協会の45団体が参加。同センター・ギャラリーモールなどでは、絵画、版画、水墨画、書道、陶芸、写真、生け花や、川柳、短歌、肥後狂句などの文学作品、ステンドグラス、パッチワーク、レース編みなどの手工芸品を多数展示。来場者は、さまざまな文化作品をゆっくりと鑑賞しました。

同センター・ホールでは、文化祭発表会を開催。謡曲や詩吟、民謡、大正琴、三味線、オカリナ、コーラス、日舞、洋舞、相撲甚句、お手玉など約200人がステージ発表し、会場に大きな拍手が響きました。また、11月9日（土）には、甲佐町音楽教育連盟による発表会「わかあゆコンサート」も開催。保育園児や小・中学生がピアノやエレクトーンの演奏や合唱などを披露しました。

各会場は盛りだくさんのイベントでにぎわい、来場者は甲佐の実りと文化の1日を大いに楽しみました。



●町生涯学習センターのギャラリーモールなどには、文化祭の展示作品が並びました。また、同ホールでは、文化協会所属団体などによる発表会が開催され、相撲甚句（写真上）や日舞（右）、洋舞などが披露され、たくさんの方が文化の秋を楽しみました。



平成25年度

甲佐町功労者表彰

産業、福祉、自治、特別功労の功績をたたえて

9人の功績をたたえて

11月3日（日）町生涯学習センター・ホールで、平成25年度甲佐町功労者表彰式が開催されました。

表彰は、町が「町功労者表彰規程」に基づき、毎年文化の日に開催。本年度は、多岐にわたり活躍し町に貢献された9人を表彰。町、町議会、区長会をはじめとする関係者約60人が出席しました。

式典では、受賞者一人ひとりに、奥名克美町長が表彰状と記念品を贈呈。「産業」、「福祉」、「自治」の各分野においての功績をたてる功労と、多分野にわたる功績に対して贈る特別功労により、表彰された9人の栄誉をたたえました。

功労者を代表して、河内和征さん（緑町区）が「本日の受賞を糧として、これからも甲佐町のために少しでもお役に立てるようがんばりたいと思います」と謝辞を述べました。

平成25年度甲佐町功労者の受賞者

産業功労



本郷 建司さん
〔糸田区〕

元町農業委員、元甲佐町土地改良区理事長

福祉功労



六田 建弘さん
〔横田区〕

元民生委員・児童委員

自治功労



西田 安幸さん
〔仁田子区〕

元町嘱託員

自治功労



緒方 聖次さん
〔糸田区〕

元町行政相談員、元町選挙管理委員会委員

自治功労



米村 千晶さん
〔上豊内区〕

元町教育委員会委員長

自治功労



竹村 浩二さん
〔下田口区〕

元町消防団長・副団長

特別功労



河内 和征さん
〔緑町区〕

元町嘱託員、元甲佐町商工会副会長

特別功労



園田 收多さん
〔上早川二区〕

元町嘱託員、元竜野地区社会福祉協議会長、元龍神太鼓保存会長

特別功労



井芹 睦雄さん
〔糸田区〕

元町嘱託員、元町農業委員、元甲佐町土地改良区理事

【功労者説明】功労の表彰分野、功労者氏名、行政区、表彰に該当すると認められた経歴および功績など

12月は国民健康保険制度の適用適性化月間 国民健康保険の届け出を忘れずに

■国民健康保険への加入

国民健康保険は、74歳までの人で、社会保険（職場の健康保険、共済・船員保険）の被保険者およびその被扶養者を除く全ての人が加入する制度です。

社会保険に加入していない人は、国保に加入する必要があります。加入が遅れると、社会保険の資格喪失日までさかのぼって国保税が課税されますので、早めに手続きしてください。

※退職した人は、職場の健康保険を脱退した証明書（離職票・資格喪失証明書など）と印かんをお持ちください。

※60歳以上65歳未満で、厚生年金や共済年金の受給者は、年金証書をお持ちください。

■国民健康保険からの脱退

社会保険と国保の両方の保険証を持っている人は、国保の資格喪失の届け出が必要です。

届け出をしないと、国保税と社会保険料の両方を納めている状態になってしまいます。

※社会保険被保険者証、国保被保険者証、印かんをお持ちください。

■社会保険の被扶養者認定

同じ世帯に社会保険の加入者がいる場合、被扶養者として認

定されることがあります。

社会保険の被扶養者は、主として被保険者の収入で生計を維持し、次に該当する人です。

●被扶養者の範囲

○被保険者と同居していないくてもよい人

- ・配偶者（内縁関係でもよい）
- ・子、孫および弟妹
- ・父母、祖父母などの直系尊属
- 被保険者と同居していることが条件の人
- ・兄弟、伯叔父母、甥姪などとその配偶者
- ・孫、弟妹の配偶者
- ・配偶者の父母や子など3親

等内の親族

- ・内縁関係の配偶者の父母と子
- ・内縁関係の配偶者死亡後の父母と子

●被扶養者の年収の目安

○年収130万円未満で、扶養する人の年収の半分未満であること

○60歳以上または一定の障がい者の場合は、180万円未満であること

※給与や年金、失業保険など全ての収入が対象です。

■申告を忘れずに

国保加入者は、所得の申告

が必要です。申告をしないと、

国保税の軽減が受けられなかったり、医療費の限度額認定の正しい判定ができなくなったりします。必ず申告してください。

▼お問い合わせ先

○国民健康保険の届け出について
町住民生活課

TEL 096・234・1113
(内線106)

✉ klg106@town.kosa.lg.jp

○申告について
町税務課

TEL 096・234・1112
(内線115)

✉ klg105@town.kosa.lg.jp

健康づくり啓発の「肥後にわか」 動画をホームページで公開中！



町では、国民健康保険の財政健全化への取り組みの1つとして、町職員による「肥後にわか劇」での啓発劇を制作しました。

本劇は、町民の皆さんに分かりやすい形で医療費の削減や生活習慣の改善などに取り組んでいただくきっかけとするために、町職員が企画・脚本・撮影・編集を全て手掛けて制作したものです。

町内の行政区で国保財政の健全化に関して説明する座談会などで上映し、ご自身の医療費削減や健康増進について考えていただくようご紹介しました。町公式サイト (<http://www.town.kosa.kumamoto.jp/>) で動画も公開しています。

また、本劇のDVDは、町教育委員会社会教育課で貸し出しているほか、各行政区にも配布していますので、地域でご活用ください。

町ではこれからも、国保財政の健全化に抜本的に取り組んでいきます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※写真左は、シナリオ①「孫のお小遣い」で、甲佐町一番のお調子者・ユタカじいさんを演じる町企画財政課・本田豊主事



▼平成音楽大学の卒業生で結成された「ムジカリーベ」によるコンサート



芸術の秋を楽しむコンサート

町生涯学習センター自主文化事業

10月26日（土）町生涯学習センターで、第3回「ムジカリーベ」秋のコンサートが開催されました。

同コンサートは、子ども大人も同じ空間に集い、生の芸術に触れて感動を共有すること、子どもの豊かな心をはぐくむとともに、地域の文化振興を図ることを目的に、町教育委員会が同センター自主文化事業として実施。家族連れなど約60人が訪れました。

「ムジカリーベ」は、御船町の平成音楽大学の卒業生によって結成された音楽ユニット。ピアノ、バイオリン、トロンボーン、ユーフォニアムなどで、クラシックやジャズ、歌謡曲など、さまざまなジャンルの全8曲が演奏され、参加者は、芸術的な調べに静かに耳を傾けました。

来場した50代の女性らは、「楽しい時間を過ごせました。間近で生演奏を聴けるなんて、とても素敵。もっと多くの人に聴いてほしい」と話しました。

運動の機会を増やそう

甲佐町健康づくりウォーキング

10月27日（日）町生涯学習センターを発着点として、甲佐町健康づくりウォーキングが開催されました。

住民の健康増進のための運動の機会を増やすことを目的に、町教育委員会が主催。緑川沿いを通る約8kmの一般コースと、国道443号沿いを通る約6kmのファミリーコースに、合わせて52人が参加しました。

コース途中の西寒野でミカン狩りも体験した参加者は、もぎたてのミカンを食べて乾いた喉を潤しました。



▲ウォーキングの途中でミカン狩りを体験する参加者



▲甲佐町球技大会で総合優勝を果たした甲佐地区

総合優勝は甲佐地区

平成25年度甲佐町球技大会

10月13日（日）平成25年度甲佐町球技大会が、町内各会場で開催されました（ゴルフ競技は、9月8日（日）に開催）。

甲佐町体育協会、町、町教育委員会が主催。ソフトボール、グラウンド・ゴルフなど11競技に約450人が参加しました。総合成績は、5競技を制した甲佐地区が総合優勝を飾り、2位は竜野地区、3位は白旗地区でした。

また、町生涯学習センターで開催された開会式で、同協会からスポーツ優秀者の表彰も行われました。

●甲佐町体育協会表彰（敬称略）
▼スポーツ優秀者の部
西坂純一（剣道・田原区）

町の特産品などをPR

第19回くまもと物産フェア

11月2日（土）・3日（日）益城町のグランメッセ熊本で、第19回くまもと物産フェアが開催され、本町の特産品が出展されました。

県産品の普及を目的として、熊本県商工会連合会などが主催。県内の特産品2500品目以上が展示・即売されました。

本町からは、町の特産品ブランド「こうさんもん」に認定された商品やパン、ハチミツなどが出展。また、竜野保育園児によるマーチングも披露され、会場からは大きな拍手が送られました。



▲竜野保育園児のマーチングも披露された物産フェア



▲お手玉を使ったゲームで交流する高齢者と児童

サテライトの高齢者と交流

乙女小3年生の総合的学習

10月24日（木）乙女福祉ふれあいセンターで、乙女小学校（岡本秀夫校長125人）の児童と町の介護予防サテライト事業を利用する高齢者が交流を行いました。

高齢者と触れ合うことで地域を守ってきた先人の思いを知り、地域を愛する心を育てることを目的に、同小の総合的な学習の一環として今年度から開催。3年生22人と、高齢者17人が、じゃんけんやお手玉を使ったゲーム、合唱などを通して交流しました。

大塚一姫さん（同小3年・上田口区）は、「おじいさん、おばあさんと交流できて楽しかった」と話しました。

防火を呼び掛けパレード

上益城消防組合、町消防団、若草保育園



▲市街地などをパレードし、住民に火の用心を呼び掛ける上益城消防組合、町消防団、若草保育園幼年消防クラブ

11月11日（月）市街地などで、上益城消防組合、町消防団（上野浩信団長 504 人）、若草保育園（元村伴子園長 94 人）の幼年消防クラブによる防火パレードが実施されました。

同パレードは、11月9日（土）～15日（金）の秋季全国火災予防運動の期間に合わせて、防火に対する意識の向上および住宅用火災警報機の早期設置を呼び掛けることを目的に、上益城消防組合（佐村誠也消防長）が主催しました。

町役場では奥名克美町長を表敬訪問し、幼年消防クラブ員 19 人が、「火遊びは絶対にしません」などと大きな声で「防火の誓い」を宣言。奥名町長は「これからの季節は、空気が乾燥して火事が起こりやすくなります。『防火の誓い』で宣言した通り、先生の言うことをよく聞いて、火遊びは絶対にしないでください」とクラブ員を激励しました。

その後、一行は市街地を行進し、住民に「火の用心、マッチ 1 本火事の元」などと防火を呼び掛けました。

年末年始のごみ収集・し尿くみ取り計画（12月26日〔木〕～1月7日〔火〕）

● 家庭ごみ収集

	収集地区	収集日	クリーンセンターへの直接持ち込み
年末	星の川団地、竜野地区（上早川五区・あゆの里緑川団地を除く）、乙女地区、白旗地区	12月26日（木） 12月29日（日）	・通常持込期限 12月29日（日） ※28日（土）も持込可 ・通常持込時間 午前9時～午後4時30分 ※持込時間厳守 ・持込料 100円/10 ^{kg} ※個人・事業者の持込可
	宮内地区、甲佐地区（星の川団地を除く）、上早川五区、あゆの里緑川団地	12月27日（金） 12月30日（月）	
年始	星の川団地、竜野地区（上早川五区・あゆの里緑川団地を除く）、乙女地区、白旗地区	1月6日（月）から	1月6日（月）から 通常持ち込み
	宮内地区、甲佐地区（星の川団地を除く）、上早川五区、あゆの里緑川団地	1月7日（火）から	

▶ お問い合わせ先

御船町甲佐町衛生施設組合（クリーンセンター） ☎ 096 - 282 - 0688

● し尿くみ取り

	収集地区	くみ取り日	備考
年末	全地区	12月28日（土）まで	年末は非常に混み合いますので、早めにし尿くみ取り業者にお申し込みください。
年始	全地区	1月4日（土）から	通常受け入れ



▶ お申し込み・お問い合わせ先

・甲佐地区（東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部・星の川団地の一部を除く）

米村衛生社 ☎ 096 - 234 - 0308

・宮内地区、甲佐地区（東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部・星の川団地の一部）、竜野地区、乙女地区、白旗地区

甲佐衛生社 ☎ 096 - 234 - 1217

町環境衛生課 ☎ 096-234-1169（内線 252） ✉ klg210@town.kosa.lg.jp

甲佐ブランド「こうさんもん」認定申請を募集



「こうさんもん」認定商品の「にらメンコ。」

■食品や工芸品などを本町のブランドとして認定します

町では、平成25年度甲佐ブランド「こうさんもん」認定申請を募集します。

●甲佐ブランド「こうさんもん」とは「こうさんもん」は、町内で生産または加工された食品および工芸品などをブランド認定し、町外にアピールする制度です。

町に申請後、認定委員会で審査を受けて認定されたものは、町と甲佐町商工会が本町のブランドとして応援します。

●申請者の要件

次のいずれかの条件を満たすもの
①町内に生産もしくは製造拠点を
持つ個人または法人

②町から生産委託を受けた者
※申請者が個人の場合、町内に在住していることが条件です。

●認定基準

①甲佐町らしさを表現していること
②独自性、優位性があること

●認定商品の特典

①町広報紙、公式サイト、パンフレットなどに掲載します。
②町役場内の常設展示場に陳列します。

③「こうさんもん」の名称およびロゴマークの使用により、信頼できる商品であることをアピールできます。

④町や関係団体が主催する物産展やイベントでPRします。

⑤町や関係団体の業務で用いる物品に推奨します。

⑥今後、町が推進するプロモーションで認定商品を発信します。

●申請期限

平成26年1月31日（金）午後5時
※認定審査会は、平成26年3月に開催予定です。

※申請書類や申請に関する詳細は、町産業振興課までお問い合わせください。

▶ 申請・お問い合わせ先

町産業振興課

☎ 096・234・1176

（内線151）

町産業振興課 ☎ 096-234-1176（内線 151） ✉ klg207@town.kosa.lg.jp

産業後継者育成

「ふれあい交流会」に
登録しませんか

陶芸体験で緊張も和らぎ、笑い声にあふれた交流会

■第2回甲佐版交流会を開催

11月17日（日）甲佐町産業後継者育成対策協議会（本田新会長）主催による第2回甲佐版交流会を開催し、7人の独身男女が参加しました。

同じ町内にいるにもかかわらず出会う機会が少ない男女に、もっと出会いのチャンスをつかんでもらうために今年度から新しく企画。上早川の「南風釜」で陶器作りを楽しんだ後、隣接する「野乃家」で食事や心理ゲームなどを楽しみながらゆっくりと交流を深めました。

甲佐版の交流会では、男女がより自然体で交流を楽しんでおり、カップル誕生の期待が膨らみます。

■ふれあい交流会のご案内

今年度最後の開催です。

▼開催日

2月9日（日）

▼集合場所・時間

町役場駐車場・午前8時15分

▼交流場所

熊本市（ボウリングなど）

▼申込期間

平成26年1月7日（火）～20日（月）

■登録のご案内

ふれあい交流会「I&愛（あい）」に登録しませんか。まずはお気軽にご相談ください。

▼現在の登録者数

男性31人・女性143人

▼対象者

20～49歳の独身男女

※男性は町内在住者に限ります。

▼お申し込み・お問い合わせ先

甲佐町産業後継者育成対策協議会事務局（町産業振興課内）

交流会「I&愛」専用ダイヤル

☎080・1705・5339

（事務局・藤本）

交流会「I&愛」専用メール

✉ kosa_hu-kouryukai@docomo.ne.jp

男女共同参画

■甲佐町男女共同参画推進懇話会委員の活動内容

町では、男女共同参画社会の確立を目指した施策を推進するために、甲佐町男女共同参画推進懇話会を設置しています。

懇話会委員の主な活動内容は、次の通りです。

●男女共同参画社会推進懇話会

▼開催頻度

年7回程度

▼内容

・男女共同参画事業進捗状況の検証

●上益城地域男女共同参画連絡会議

▼開催頻度

年4回

男女共同参画社会推進懇話会の委員を追加募集



男女共同参画社会の推進にご協力ください

▼内容

・郡内5町の共同啓発、研修などの実施についての協議

・各町の取り組みに関する情報交換

▼会議の構成員

郡内5町担当者、各町懇話会委員2人など

■懇話会委員を追加募集します

甲佐町男女共同参画推進懇話会委員を追加募集します。

男女ともに住みよい社会をつくるためのご意見をお聞かせください。

▼募集人員

若干名

▼対象者

町内在住者または町内勤務者

▼活動内容

会議などへの出席、関係事業実施に伴う諸活動

▼募集期限

平成26年1月31日（金）

男女共同参画社会の推進に、ぜひご協力をお願いします。

お問い合わせ先

町総務課

☎096・234・1140

（内線241）

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

「ニート忍者」風太郎の奇妙な運命
万城目 学著 / 『とっぴんぱらりの風太郎』

文藝春秋

小説

天下は豊臣から徳川へ。伊賀を追い出され、京でぼんくらな日々を送る「ニート忍者」の風太郎の人生は、1個のひょうたんのせいで奇妙な方向へ転がってゆく。戦乱のただ中、燃え盛る大阪城天守閣を目指す風太郎の運命は…。風太郎の不器用なまでの真っすぐさ、仲間との絆に思わずホロリ。ページをめくる手が止まらなくなる1冊です。

いつもと違うクリスマスとお正月を
朝日 勇著 / 『おりがみでクリスマスとお正月』

パッチワーク通信社

娯楽教養

折り紙作家、朝日勇のクリスマスとお正月の作品集。クリスマスのイルミネーションとオーナメント、新春に彩りを添える祝いの小物、新春を祝う正月飾りなど、クリスマスとお正月をテーマにした作品と、その折り方を紹介します。親子で作るのも楽しいですね。手作りの折り紙飾りで、いつもと違うクリスマスとお正月を迎えましょう！

絵画の「名医」が語る修復の裏側
岩井 希久子著 / 『モネ、ゴッホ、ピカソも治療した絵のお医者さん』

美術出版社

一般書

熊本県出身で、35年間日本の絵画修復の第一線で活躍する著者。修復家になった経緯から、修復を手掛ける中で起こった数々のドラマ、修復家だけが知っている名画の秘密などが語られている。また、著者の卓越した技術によって、絵画が息を吹き返す様子は、鮮やかな色彩が本当に見えてくるよう。修復に懸ける情熱がいっぱい詰まった1冊。

おばけへの優しさがあふれた絵本
せな けいこ作 / 『クリスマスのおばけ』

ポプラ社

児童書

クリスマスの日、おばけのこどもはどうしているのかな？わたしはパパからもママからもプレゼントをもらえて、ケーキも食べられるけど、おばけちゃんは何にももらえないのかな。おばけのことを思いやる女の子は、ママにあることをおねがいして…。クリスマスにぴったりの、やさしい気持ちにあふれた作品。読み聞かせにもおすすめ。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-2447(内線331)

E-mail klg110@town.kosa.lg.jp

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

雪の炎という題から、どんな話を予想されるだろうか。

「雪の炎」という言葉はないが、地吹雪のことをあらわす意味にしたと著者は述べている。地吹雪の中を進む登山者の様子を想像できるであろうか。

この作品は、日本百名山の1つである谷川岳縦走中の遭難事故を話題としている。登られた方ならもちろん、そうでない方でも、推理的要素が入っており

今月の案内人



野口 正史さん

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『雪の炎』(新田 次郎著)

別名「魔の山」と呼ばれる谷川岳で、華村敏雄は疲労凍死した。兄の死に疑問を持った妹・名菜枝は、さまざまな人物と係わりながら真相を究明する。

十分楽しめるのではないかと思います。

兄がリーダーを務めた5人のパーティが、谷川岳を縦走中に遭難した。そして、死んだのは兄だけだった。兄の死に疑問を持った妹は、その真相を究明しようと決心する。果たして、事故死か、自殺か、他殺か。このパーティに何が起こったのか。最後に、その夜の秘密が明らかになる。



気象学者でもあり気象観測の経験を持つ小説家であるだけに、読者は、そのすばらしい自然描写などを味わいながらも、山の厳しさや怖さ、さらには山男の気概や優しさとは何かということについても考えさせられる作品である。

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

トピック

優良公民館職員に高田館長

9月27日（金）水俣市で、熊本県社会教育研究大会及び公民館大会が開催され、高田康夫町公民館館長が県優良公民館職員として表彰されました。

高田館長は、長年にわたり公民館職員として職務に励み、地域社会の発展と生涯学習の振興に貢献。「このたびの受賞は、町公民館の職員と町内の自治公民館の皆さまのご協力のおかげだと感謝しております」と話しました。

▶表彰された高田町公民館館長



●公民館講座や町民大学などに関する
お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

▲郷土の歴史を訪ねて 山都町で紅葉などを見学

11月7日（木）町公民館主催講座「郷土の歴史を訪ねて」を開催し、山都町を訪れました。

参加者24人は、長さ390cm、高さ140cmのつり橋である鮎の瀬大橋か



▲神武天皇の孫・健甕竜命を祭る弊立神宮に参拝する参加者

パークで、地元のお母さんたちの手作りによるバイキング料理に舌鼓を打ちました。

昼食後は、日向往還の宿場町として栄え、活気にあふれた馬見原商店街の美しい白壁通りの町並み、神武天皇の孫・健甕竜命（たけいわたつのみこと）を祭る弊立（へいたて）神宮、人形浄瑠璃芝居の清和文楽館などを見学しました。

▲町民大学

ひざ・腰の痛みと付き合う

11月13日（水）町生涯学習センターで、谷田病院理学療法士・仙頭城二さんを講師に迎え、町民大学講演会「ひざの痛み・腰の痛みとの付き合い方」が開催されました。

ひざの酷使によって、また、腰の痛みはストレスなどから引き起こされ、足のしびれにつながることを説明。参加者は、ひざや腰に負担を掛けない、周りの筋肉を鍛える、無理をしない、冷やさない、体操をするなど、痛みと上手に付き合う方法を学習しました。



▲仙頭さんの指導の下、痛みを和らげる体操を実践する参加者

参加者の3〜4割は、ひざ・腰の痛みに悩んでおり、仙頭さんは、ひざの痛みは老化、肥満、筋力の低下や

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

子どもたちも、いじめや差別をなくすため、考え・つながり・行動しています！

10月12日（土）熊本市東区のパークドーム熊本で、「熊本県人権子ども集会」が開催。本町の学校からは、先生方をはじめ小学生14人、中学生27人、高校生9人が参加しました。

体験・活動報告として、菊陽北小学校からは、不登校だった女子生徒が集会所での学習会に参加していくうちに、ありのままの自分を受け入れてくれる仲間ができ、学校へ登校することができるようになったことが報告されました。芦北佐敷中学校

からは、人権宣言3か条をつくり、それを基に各クラスで具体的に考え行動しているとの報告がありました。

また、参加者全員でヒット曲「世界に一つだけの花」を手話で表現し、会場が1つになりました。

【熊本県人権子ども集会アピール】

部落差別をはじめさまざまな差別やいじめ、インターネットでの悪口などで、人を傷つけたり、苦しめたりする事件が数多く起きています。（中略）なぜ、差別やいじめはなくなるのでしょうか。人は、自分と違う生活や考えをしている人を仲間はずれにしようとしします。例えば

携帯やインターネットのコミュニティサイトです。書き込まれた事柄やうわさなどを信じ込み、この人はこんな人だと決めつけ、知らず知らずのうちに他人を傷つけてしまっていることもあり、それが差別につながることもあります。（中略）あなたが苦しいことに耐えられなくなったとき、周りの仲間に伝えてください。（中略）過去の自分を変えることはできなくても、未来の自分を変えることができます。皆さん、自分の気持ちを伝え合い、差別やいじめをなくすために、行動する一歩を、今、ここから踏み出しましょう。

自分自身の生活を振り返り 「こころの健康」を保ちましょう

❖ 季節の変わり目は、気持ちが不安定になりがちです

12月という、クリスマスや年越しなど、たくさんのイベントがあります。

イベントが多くあると、何となく気持ちが弾み、わくわくする人も多いと思いますが、中には何となく寂しい感じや気分が沈んだ感じを抱えている人もいらっしゃるのではないでしょうか。

季節の変わり目は、気持ちが不安定になりがちです。「これって『うつ』かな？」と、不安をお持ちの人もいらっしゃるかもしれません。私も、気分が落ち込むことが

あって、「もしかして…」と感じることがあります。ただ、家族に驚かれるほどの寝入りの良さと、子どもがいることで生活のリズムが自然と整うためか、今のところ何とか心の回復が図れています。

自分はずつ病にならないタイプだろうと思いがちですが、うつ病は誰にでも起こる可能性のある病気です。

自分自身の生活を振り返り、「こころの健康」をどのように保つといいのか、今一度考えてみませんか。

❖ ストレスは心と体に影響します

ストレスが自分の許容範囲を超

えると、心と体に変調をきたします。

体に現れる症状としては、頭痛、気管支ぜんそく、自律神経失調症、十二指腸潰瘍などがあります。

心に現れる症状としては、気分が沈む、興味や喜びの感情の減退、疲労感、動作が鈍くなる、自分を責めるといったことが2週間続くなどが挙げられます。

このような心と体の変化が当てはまる場合は、心が悲鳴を上げているかもしれません。生活の見直しや専門医の受診を検討してみましょう。

❖ うつ病を防ぐための生活のポイント

● 人間関係を大切に

人との関わりがあると、孤立感が少なく、さまざまな刺激が入り、心身が活性化します。

特に、家族関係が円満であることは精神の安定につながります。

● 趣味、生きがいを大切に

楽しみや生きがいを持つっていると、うつ病になりにくいことが分かっています。

料理、旅行、園芸といった趣味の活動やボランティアなどに、積極的に取り組んでみるとよいでしょう。

● 生活リズムを整えましょう

起床時間、就寝時間を決めて、生活のリズムを整えましょう。

● 飲酒は適量に

アルコールの取り過ぎは、うつ病の原因となります。

また、うつ病だけでなく、脳卒中といった循環器系の疾患になる原因にもなりますので、適量摂取を心掛けましょう。

● 運動をしましょう

ウォーキングや水泳などの有酸素運動は、脳や全身の血流を良くし、うつ病の予防に効果が見られます。

友人やサークルなどで一緒に楽しんで行えば、より効果的です。

あゆみだより

うつ

の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診断などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
福田 久美子 保健師

ストレスによって、頭痛や気管支ぜんそく、気分の落ち込みなど、心と体に変化することがあります。このような変調をきたさないためには、日ごろの生活習慣も大切です。うつ病を防ぐポイントについて、福田保健師がお知らせします。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



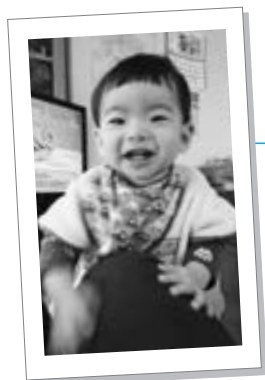
島田 夏希 ちゃん (1歳)
父・勝豪 さん 母・由紀 さん
(横田区)

じいちゃん、ばあちゃん
大好き



上田 航太郎 くん (1歳)
父・雅之 さん 母・りか さん
(芝原区)

竜にいい、
いっぱい遊ぼうね♡



桑田 湊土 くん (10か月)
父・祐作 さん 母・瑠衣 さん
(船津区)

現在8,890㈬！
もっと大きくなるぞ(^ ^)

Child-Care

12月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園

☎096-234-0013

6日(金) クリスマス飾り作り
20日(金) ミニ発表会を見よう

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園

☎096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内)

☎096-234-0305

2日(月)	散歩(園周辺)
4日(水)	ブロック遊び
6日(金)	シール遊び
9日(月)	戸外遊び
11日(水)	新聞紙で遊ぼう
13日(金)	積み木で遊ぼう
16日(月)	クリスマスリース作り
18日(水)	誕生会(要予約)
20日(金)	三輪車で遊ぼう
25日(水)	クリスマス会(クッキー作り・要予約)
27日(金)	干支飾り作り
1月6日(月)	散歩(七草探し)

育児相談(月～金曜日)

体験保育(午前9時30分～正午)

12・1月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

12月19日(木) 午前9時

1月16日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

12月19日(木) 午前10時

1月16日(木) 午前10時

+ 10か月児教室

12月6日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

12月3日(火) 午後1時

+ 3歳児健診

12月3日(火) 午後1時20分

+ 3種混合予防接種

12月17日(火) 午後1時30分

1月17日(金) 午後1時30分

+ 2種混合予防接種

12月26日(木) 午後1時30分

+ 不活化ポリオ予防接種

1月8日(水) 午後1時30分

+ BCG予防接種

1月21日(火) 午後1時30分

●健康や福祉、介護、健康診断などに
関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター
・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉klg113@town.kosa.lg.jp

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

お知らせ

安定した老後生活のために
農業者年金にぜひ加入を

農業者年金は、将来、国民年金を受給する農業者がより豊かな老後生活を過ごすことができるよう、国民年金に上乗せできる公的な年金制度です。

▼農業者年金の特徴

- ・ 農業従事者なら加入できます。
- ・ 60歳未満の国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する人であれば誰でも加入できます。
- ・ 積立方式の年金です。

積立方式の年金で、年金額は加入者・受給者の増減に左右されません。途中で保険料の未納期間があっても、支払った保険料は65歳以降で年金として受給できます。

・ 掛け金である保険料が自分で決められます。

掛け金が、月額2万円～6万7,000円(1,000円単位)で自由に選択できます。

・ 税制面で優遇があります。

その年に支払った保険料は社会保険料控除の適用があります。また、受け取った年金についても、公的年金控除が受けられます。

・ 80歳までの保障があります。

受け取る年金は、終身受給できます。また、80歳になる前に亡くなった場合は、80歳までに受け取ると仮定した額を、死亡一時金として遺族が受け取ることができます。

・ 保険料に対して国からの補助金があります。

認定農業者などの一定の要件を備えた意欲ある担い手に対して、保険料(月額2万円)の最大5割の政策支援(国庫助成)があります。

▼お問い合わせ先

町農業委員会事務局(町産業振興課内)
☎096-234-1176
(内線153)

☎096-234-1176
(内線153)

中小企業店舗の新築、改築などの融資金利子補給制度

町内の中小企業が店舗の新築、改築など(間接的な設備、車両を除く)に必要な資金の融資を受けた場合、利子を補給する制度があります。

金融機関の証明が必要になりますので、お早めにご相談ください。

▼申込期限

平成26年1月15日(水)

▼中小企業とは

常時使用する従業員数が、製造業については20人以下、商業、サービス業を主たる事業とする事業者については5人以下の法人または個人とします。

▼お問い合わせ先

町産業振興課
☎096-234-1176
(内線151)

☎096-234-0272
(内線151)

12月1日は世界エイズデー
無料・匿名で検査できます

県では、12月1日(日)の世界エイズデーの前後に、HIV検査を拡充して実施します。

エイズは、HIVというウイルスに感染して起こる病気です。感染から発病まで数年の潜伏期間があり、感染していても早期に発見し治療を始めることで、発病を予防することができま

す。検査は採血だけです。1時間程度で終了します。

▼お問い合わせ先

県御船保健所
☎096-282-0016

日曜当番医

月 日	当番医	電話番号
12月1日	谷田病院	☎096-234-1248
12月8日	桃崎整形外科	☎096-235-8111
12月15日	荒瀬病院	☎096-234-1161
12月22日	谷田病院	☎096-234-1248
12月29日	小屋迫医院	☎096-234-0165
1月1日	甲佐眼科	☎096-235-5600

町税などの滞納処分(10月分)

種 別	件数・金額など
家 宅 捜 索	1 件
動 産 差 し 押 さ え	11 点
債 権 差 し 押 さ え	30,580 円
現 金 差 し 押 さ え	3,500 円
公 売 代 金	308 円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第7回～

「円福寺跡阿弥陀如来座像」

早川にある円福寺跡阿弥陀如来座像は、昭和56年3月に町文化財に指定されました。

円福寺とは、もともこの辺りにあった寺院で、永正6(1509)

円福寺跡阿弥陀如来座像



年、早川式部少輔邦秀が建立したとされます。その後の明和9(1772)年にまとめられた『肥後国誌』には「円福寺跡」とされていることから、このころには廃寺になっていたことが分かります(『新甲佐町史』より)。

阿弥陀如来座像は円福寺に納められ、廃寺になった後も信仰の対象として守られてきました。高さは約45センチ程ですが、見掛け以上に重く、背板には「永正十年」(1513年)の記載があり、500年前の室町時代に作られたことが分かります。背中をくりぬいた体内にはもとは経文を書いた巻物が納められていましたが、後に取り出されほかの寺院に納められました。

祈願すれば「かけが治る」といい、地域の方々は「カッケさん」と呼び親しんできました。早川には、早川城や早川六地藏など多くの歴史遺産が残されています。ぜひ散策してみてください。



歴史遺産が多い早川にあります

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎ 096-234-2447 (内線 322) ✉ klg110@town.kosa.lg.jp

急行バス・パークアンドライド社会実験のお知らせ

熊本市では、市街地の混雑区間を自分で運転せず、快適に座って、より早く移動できる通勤・通学手段を提供することを目的として、急行バスとパークアンドライドの社会実験の実施を計画しています。

詳細は、熊本市ホームページなどをご覧ください。

実施期間

平成26年1月14日(火)～

2月13日(木)

※平日のみ実施します。

急行バスの区間

イオンモール熊本クレア↓

南熊本↓本庄中通り↓新市街

↓熊本交通センター

※浜線バイパスを、中心市街地までノンストップで運行します。

急行バスの運行時間

午前7時ごろ～午後8時30分ごろ

※10分間隔で運行します。

パークアンドライド駐車場

イオンモール熊本クレアバス停周辺

ス停周辺

おれ

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございます。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ご寄附いただいた皆様

お名前 住所

・岩永 博美様 栃木県

・西山 政道様 大阪府

平成25年度寄附金額合計

210,000円

(11月15日現在)

お申し込み・お問い合わせ先

町企画財政課

☎ 096-234-1154

(内線236)

✉ klg104@town.kosa.lg.jp

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量 (10月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	206,770	15,990	4,550
資源ごみ	28,940	3,330	1,940
粗大ごみ	4,780	700	△80
合計	240,040	20,020	6,410

※単位:kg

traffic safety

交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	29	(△4)
死者	2	(0)
傷者	34	(△12)

11月15日現在 (カッコ内は前年比較)

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(1)
原野	0	(△1)
その他	2	(1)
合計件数	2	(0)

11月15日現在 (カッコ内は前年比較)

募集

平成26年度保育所入所児の募集についてのお知らせ

平成26年4月から保育所への入所を希望する人は、申し込みが必要となります。また、継続して入所を希望する人も同様に申し込みが必要です。

保育所に入所できる要件は、児童の保護者、同居の親族が就労などにより家庭で保育ができないと認められた場合です。

希望者が多い場合は、希望する保育所に入所できないことがありますのでご了承ください。

▼申込受付期間

12月9日(月)～20日(金)

※土・日曜日を除きます。

▼申込受付時間

午前9時～午後5時

▼申込書の請求先

○町福祉課

TEL 096・234・1114

(内線145)

✉ klg205@town.kosa.lg.jp

○各保育所

・甲佐保育園

TEL 096・234・0186

・若草保育園

TEL 096・234・0013

・竜野保育園

TEL 096・234・0519

・乙女保育園

TEL 096・234・3947

・緑川保育所

TEL 096・234・0789

※町公式ウェブサイトからも申込書用紙をダウンロードすることが出来ます。

URL <http://www.town.kosa.jp/child/>

<http://www.town.kosa.jp/child/hoiku/dl.html>

▼申込書の提出先

・継続入所の場合

町福祉課、または通所中の保育所

・新規入所の場合

町福祉課

町福祉課

▼お問い合わせ先

町福祉課

TEL 096・234・1114

(内線145)

✉ klg205@town.kosa.lg.jp

熊本市人権フェスティバル参加者募集!

県では、県民の皆さんに人権を身近な問題として考えていただくため、人権フェスティバルを開催します。

この機会に、人権について考えてみませんか。

▼日時

平成26年1月25日(土) 午後1時～午後4時

Sports

ソフトボール&ビーチボールバレー大会結果

■平成25年度選手権ナイターソフトボール大会

●Aクラス(8チーム)

▶緑町
(AクラスAパート優勝)



○Aパート

- ・優勝 緑町
- ・準優勝 乙女タイギャース

●Bクラス(7チーム)

▶倶楽部乙女
(BクラスAパート優勝)



○Aパート

- ・優勝 倶楽部乙女
- ・準優勝 甲佐町役場

▶岩上ロックアップパース
(AクラスBパート優勝)



○Bパート

- ・優勝 岩上ロックアップパース
- ・準優勝 横田ソフト

▶Nスターズ
(BクラスBパート優勝)



○Bパート

- ・優勝 Nスターズ
- ・準優勝 西寒野球友

●主催・甲佐町ソフトボール協会(福田謙二会長) ●期間・10月7日(月)～22日(火) ●会場・白旗グラウンド

■第10回記念甲佐町秋季ビーチボールバレー大会

●フリーの部(13チーム)

▶SUPER JIN
(フリーの部優勝)



- ・優勝 SUPER JIN(仁田子)
- ・準優勝 タローズ(田原)
- ・3位 プレシャス(龍野)
- ・3位 津志田リトル

●50歳以上の部(6チーム)

▶スウィートフィッシュ
(50歳以上の部優勝)



- ・優勝 スウィートフィッシュ(上豊内)
- ・準優勝 横田A
- ・3位 上早川ファイヤーズ
- ・4位 府領ファイターズ

●主催・甲佐町ビーチボールバレー協会(山下繁樹会長) ●期間・10月23日(水)・24日(木) ●会場・甲佐小学校体育館

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I・YOU スポーツクラブ」
12月のアユスポ・カレンダー



島中 幸子さん
(下横田区)
バスケット
ボール教室

バスケット教室は練習環境も良く、
初めての方でも来やすい雰囲気です

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐小学校体育館・毎週月曜日

12月2日(月) 午後7時30分
12月9日(月) 午後7時30分
12月16日(月) 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中学校武道館「甲心館」・毎週火・木曜日

12月3日(火) 午後7時
12月5日(木) 午後7時
12月10日(火) 午後7時
12月12日(木) 午後7時
12月17日(火) 午後7時
12月19日(木) 午後7時
12月24日(火) 午後7時
12月26日(木) 午後7時

●ジュニアバレー

町トレーニングセンター・毎週火・木曜日

12月3日(火) 午後6時30分
12月5日(木) 午後6時30分
12月10日(火) 午後6時30分
12月12日(木) 午後6時30分
12月17日(火) 午後6時30分
12月19日(木) 午後6時30分

●卓球

町生涯学習センター・毎週火・水曜日

12月3日(火) 午後7時30分
12月4日(水) 午後7時30分
12月10日(火) 午後7時30分
12月11日(水) 午後7時30分
12月17日(火) 午後7時30分
12月18日(水) 午後7時30分
12月24日(火) 午後7時30分
12月25日(水) 午後7時30分

●サッカー教室

緑川グラウンド・甲佐小学校グラウンド・毎週木・土曜日

12月5日(木) 午後7時
12月7日(土) 午前9時
12月12日(木) 午後7時
12月14日(土) 午前9時
12月19日(木) 午後7時
12月21日(土) 午前9時
12月26日(木) 午後7時
12月28日(土) 午前9時

●バスケットボール教室

甲佐小学校体育館・毎週火曜日

12月3日(火) 午後7時30分
12月10日(火) 午後7時30分
12月17日(火) 午後7時30分

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

▼会場
熊本テルサ

▼内容
・人権メッセージ優秀作品表彰式
・コッコンコンサート
出演 人権バンドゆう
・講演「さらなる一歩を踏み出そう！」
講師 立木早絵さん

▼申込方法
住所・氏名・電話番号、参加希望人数(1件につき2人まで)、同フェスティバルを知ったきっかけを、記入の上、はがき、ファックス、県人権センターのホームページからお申し込みください。後日参加券が送付されます。

※電話でのお申し込みはできません。

▼お申し込み先
・県人権同和政策課人権フェスティバル係
〒862-8570(住所)

お知らせ

申告における記帳・帳簿などの
保存制度の対象者が拡大

現行の記帳・帳簿などの保存制度の対象者は、個人の白色申告の人のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得、山林所得の金額の合計額が300万円を超える人ですが、平成26年1月からこれらの所得を有すべき業務を行う全ての人(所得税の確

記載不要)
☎096-383-1206
県人権センターホームページ
URL <http://www.pref.kumamoto.jp/site/kumamoto-jinken-center/>
お問い合わせ先
県人権同和政策課
☎096-333-2299

くらし安全

年末年始における犯罪や
交通事故を防止しましょう
年末年始は、例年金融機関な

▼お問い合わせ先
・熊本東税務署
☎096-369-5566
・国税庁ホームページ
URL <http://www.nta.go.jp>

定申告を行う必要がなく、住民税の申告のみを行う人も含む)について、記帳および帳簿書類の保存が必要になります。

記帳・帳簿などの保存制度や記帳の内容の詳細については、国税庁ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

詳しくは、最寄りの税務署までお問い合わせください。

どを狙った強盗事件や車上狙い、乗り物盗(オートバイ盗、自転車盗)、万引きなどの街頭犯罪が多発します。

▼車上狙いに遭いやすい車
・バッグやパソコンなど金目の物が残されている車
・エンジンがかけっ放しでコンビニなどに駐車している車

・深夜、自宅前の屋外車庫や暗い駐車場にある車
・カーナビやカーステレオなどの高額部品が付いている車

また、車の利用も増え、交通事故も増加します。地域ぐるみで犯罪や交通事故などを未然に防止しましょう。

不審な人物を見かけたら、すぐに110番通報をしましょう。

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
(御船警察署内)
☎096-282-1110

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ~12月~

●絵画七人展

▶期間 12月16日(月)~1月3日(金)
▶主催 甲佐絵画クラブ
▶共催 甲佐町文化協会

●お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447
✉klg110@town.kosa.lg.jp



県人権啓発キャラクター「コッコロ」も来場した「子どもふれあいデー」(町民センター)

うたごよみ ー 師走 ー

「短歌」

渡辺幸士 選

老いし娘がよく似た親の手を引いて診察室へ
ゆるゆるとゆく

塚原 暁益

秋風にスカート少しひらめかせ桜黄葉を浴
みつつ散歩

松本ぬい子

曾孫等と肩を並べて童話読む暫し至福の秋
の夕暮れ

森田 房恵

次々と日本を目指す台風の進路気になりテレ
ビに見入る

上村やす美

「玄関に今来てます」と電話あり何と可笑し
な世の中となる

内田乃武子

吾が膝に抱きし曾孫は喃語にて立てとせがむ
も重くて立てず

上村 かず

唐突に弾けて落ちし栗の実は思わぬ場所で輝
きており

吉永由紀子

この夏の酷暑にめげず実りたるこの新米に感
謝し食す

緒方 明美

四季咲きの薔薇華やかに誇れども秋咲く薔薇
は何故か寂しき

内山タミエ

軒先の花一斉に咲き盛り「ありがとうね」と
声掛けており

赤星 文子

秋の夜はベッドの軋む音も無く穏やかにして
静かに更ける
旅の夜の夕餉駅前食堂に地酒と地魚独り楽し
む

赤星 延子

渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「待つ」

入試終え待った結果に花が咲く
待つ時間遊んでくれる漫画本
教え子の便りひたすら待っている
妻を待つやけに瀬音のひびく宿

緒方 瑞枝

伊豆野ヤエ

松本ぬい子

早 彦喜

「いらいら」

孫の名を思い出せずにいらいらと
宴会の前置き長くいらいらと
売り出しにいらいら長蛇の列の中
いらいらが伝染をするクラクション
いらいらと見られたくないコンパクト

布田 愛子

古閑チヨミ

北 仁子

清川みどり

渡辺 幸士

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

10月11日(金)～11月10日(日)

birth お誕生おめでとう

住 所	氏 名	性別	保護者
下横田	宇土 涼花	女	隆 則
田 口	山田依千加	女	泰 平
下横田	山崎 健琉	男	優 一
仁田子	田上 心結	女	浩 也
糸 田	松野 颯太	男	誉 弘
仁田子	山下 絆華	女	麻 衣
緑 町	奥村 佑	男	将 也
吉 田	永田 幸也	男	純 一
緑 町	坪根 侑哉	男	智 則
西寒野	井上 七音	女	幸 介
津志田	松永 芽依	女	真 一
岩 下	渡邊 莉依	女	力 将
仁田子	菊川 美月	女	恭 平
仁田子	富永 美海	女	大 地
下横田	那須 斗海	男	総 士
下横田	坂口 雄星	男	正 治

marriage ご結婚おめでとう

住 所	氏 名
〔夫 熊本市 上野 大輔	
〔妻 横 田 田上 幸述	
〔夫 合志市 柿本 貴洋	
〔妻 早 川 渡邊 真央	
〔夫 船 津 森田龍太郎	
〔妻 熊本市 尾田 知美	
〔夫 熊本市 田畑 昭嗣	
〔妻 下横田 福永 美香	
〔夫 熊本市 井 崇圭	
〔妻 岩 下 渡邊奈奈予	
〔夫 上 揚 山田 大助	
〔妻 宇土市 宮原 寿美	
〔夫 熊本市 城台 守	
〔妻 豊 内 山下香奈恵	
〔夫 熊本市 高岡 大輔	
〔妻 上早川 金森 美菜	

condolence お悔やみ申し上げます

住 所	氏 名	年齢	世帯主
上早川	森本 秀夫	91	和 年
津志田	宮田 富子	88	富 子
豊 内	福島 靖浩	49	勝 喜
田 口	宮本カツ子	89	浩 市
白 旗	外村 和恵	85	和 恵
吉 田	永田 文枝	83	睦 則
船 津	渡辺 律子	88	輝 美

data 甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	5,418	△ 1
女	6,034	4
計	11,452	3
世帯数	4,273	7

平成25年10月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう！



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）

豚ニラの目玉焼き

3分程度ですか？

ニラはビタミンB1を多く含んでいるので、疲労回復に役立ちます。また、体を温める効果があるので、風邪をひきやすい人はたくさん食べて、予防に役立ててください。ニラの豊富な栄養は水溶性のため、手早く洗い、手早く切って、手早く調理するのが鉄則です。



材料－4人分－

- 豚モモ肉……………200g
- ニラ……………1束
- 卵……………4個
- 塩・こしょう……………少々
- サラダ油……………大さじ2

作り方

- ① 豚肉を食べやすい大きさに切ります。
- ② ニラを洗って、3割くらいに切りそろえます。
- ③ フライパンを熱したら、サラダ油を入れて肉の色が変わるまで炒め、軽く塩・こしょうを振ります。
- ④ 肉に火が通ったら、ニラを加えてさっと炒め、4か所に丸くくぼみを作ります。
- ⑤ ④のくぼませたところに卵をそっと割り入れ、フライパンにふたをします。卵の固さは好みが違うので、好きな固さになるまで蒸し焼きにしてください。
- ⑥ 4等分にして器に盛り付けたら、出来上がりです。

編集後記

「最近、悩みごとを相談したいと思っても、誰に言ったらいいかわからない人がたくさんいるようです」と話すのは、裏表紙の「こうさスタイル」でインタビューさせていただいた甲佐町人権擁護委員の4人の皆さん。

家族や友人との関係が希薄になり、孤立化する傾向が強いといわれる現代人。親しい人には相談しづらいこともあるのかもしれないですね。「県内の相談機関は増えています。ぜひ話してほしいですね」と皆さんはいいます。

心の奥底に閉じ込め押さえていた感情を自分の言葉にして吐き出すことで、自分の置かれている立場を客観的かつ冷静に見ることができるようになれば、閉塞（へいそく）感に満ちていた状況を変えるきっかけになるかもしれません。（か）



後藤 ハルミさん 新田 るり子さん

Gotou Harumi

Nitta Ruriko

〔上揚区〕

〔麻生原区〕

芦原 博幸さん

Ashihara Hiroyuki

〔糸田区〕

豊永 康法さん

Toyonaga Yasunori

〔横田区〕

甲佐町人権擁護委員として、いじめや体罰、ドメスティック・バイオレンス（ＤＶ）などの解決に取り組む。

誰にでも起こり得る人権問題 思い切って相談してほしい

人権擁護委員は、地域で人権に関する相談や調査、啓発活動を行う、法務大臣が委嘱した民間ボランティア。芦原博幸さん、後藤ハルミさん、豊永康法さん、新田ルリ子さんは、本町の委員として活動

する。

「１人の人間として幸せになるためには、人権の尊重が必要。お互いを大切にする気持ちを持てば、人権は尊重されるのではないか」と話す豊永さんは、12月4日（水）

10日（火）の第31回甲佐町「人権週間」で実行委員長を務める。同週間は、基本的人権の尊重と町民の人権意識の高揚を図ることを目的に、集会やパレードなどの行事を開催。この機会に、人権への意識を高めてほしい」と４人は訴える。

いじめや体罰、ドメスティック・バイオレンス（ＤＶ）、セクシャル・ハラスメントやパワー・ハラスメントなど、人権問題は誰にでも起こり得る。４人は、子ども、高齢者、障がい者、男女間の人権問題などに関する啓発として寸劇や施設訪問などを行う。また、町老人いこいの家などでの月に１度の相談のほか、熊本市の熊本地方法務局に寄せられる電話やインターネットからの相談にも応じている。

後藤さんは「子どもたちからのいじめ相談が特に増えている」と実感する。「法務局での電話相談『子どもの人権110番』では、取った瞬間に切れてしまうことも。せっかく掛けてきてくれたんだから、思い切って話して」と、メッセージを送る。

委員になって９年目の新田さんは、人権問題というデリケートな相談に応じる難しさを感じる。それでも、「大切なのは話を聴くこと。相談するだけで気持ちの整理が付くこともある。前向きに考えられるように、自信を持って決断できるように、しっかり聴いてあげたい」と話す。